

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

 上場会社名 国際石油開発帝石ホールディングス株式会社
 コード番号 1605 URL <http://www.inpexhd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IRユニットジェネラルマネージャー (氏名) 宮本 修平

TEL 03-5448-0205

四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	381,338	—	260,700	—	245,357	—	49,773	—
20年3月期第1四半期	269,844	21.0	160,464	23.1	157,257	18.4	38,545	49.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	21,123.86	—
20年3月期第1四半期	16,352.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	1,929,404	1,288,996	62.2	509,248.23
20年3月期	1,807,900	1,238,812	64.0	491,168.09

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 1,199,881百万円 20年3月期 1,157,370百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	3,500.00	—	4,000.00	7,500.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	4,000.00	—	4,000.00	8,000.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	738,000	33.2	491,000	50.6	470,000	46.1	97,000	19.7	41,168.31
通期	1,314,000	9.2	850,000	19.0	819,000	19.4	177,000	2.2	75,121.56

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 2,358,410株 20年3月期 2,358,410株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 2,228株 20年3月期 2,047株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 2,356,269株 20年3月期第1四半期 2,357,179株

(注) 甲種類株式は剰余金の配当請求権及び残余財産分配請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、普通株式と同等の株式としております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は3ページを参照してください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間は、油価・ガス価高が寄与して売上高は381,338百万円（前年同期比111,493百万円の増加、前年同期比41.3%増）となりました。このうち原油売上高は前年同期比79,364百万円、44.8%増の256,685百万円、天然ガス売上高は前年同期比30,885百万円、35.6%増の117,652百万円となりました。当第1四半期連結累計期間の販売数量は、原油が前年同期比1,420千バレル、6.5%減少の20,504千バレルとなりました。天然ガスは、前年同期比801百万CF、0.8%減少の97,854百万CFとなりました。このうち、海外生産天然ガスは、前年同期比1,077百万CF、1.3%減少の84,025百万CFとなり、国内生産天然ガスは、大口顧客向け販売数量の増加により、前年同期比7百万m³、2.0%増加の371百万m³、CF換算では13,829百万CFとなっております。海外生産原油売上の平均価格は1バレル当たり118.65米ドルとなり、前年同期比52.03米ドル、78.1%の上昇となりました。海外生産天然ガス売上の平均価格は千CFあたり11.29米ドルとなり、前年同期比4.36ドル、62.9%の上昇となりました。なお、国内生産天然ガスの平均価格は立方メートルあたり36円81銭となり、前年同期比1円45銭、4.1%の上昇となっております。売上高の平均為替レートは1米ドル104円69銭となり、前年同期比16円23銭、13.4%の円高となりました。

売上高の増加額1,114億円を要因別に分析しますと、原油・天然ガスの販売数量の減少により109億円の減収要因、販売単価の上昇により1,768億円の増収要因、為替は円高により556億円の減収要因、その他の売上高は12億円の増収要因となりました。

一方、売上原価は、主にADMA鉦区における売上増に伴うロイヤリティの増加等により前年同期比4,699百万円、5.2%増の95,834百万円となりました。探鉦費は主にオセアニアの探鉦活動により、前年同期比4,417百万円、149.3%増の7,375百万円となりました。販売費及び一般管理費は前年同期比2,139百万円、14.0%増の17,427百万円となりました。以上の結果、営業利益は260,700百万円（前年同期比100,236百万円の増加、前年同期比62.5%増）となりました。営業外収益は主として、前年同期に計上したベネズエラ事業における石油契約発効に伴う精算益が当四半期はなかったことにより、前年同期比3,730百万円、39.7%減の5,660百万円となりました。営業外費用は主にマセラ鉦区における探鉦活動に伴う生産物回収勘定引当金繰入額の増加や為替差損の増加により前年同期比8,406百万円、66.7%増の21,003百万円となりました。この結果、経常利益は245,357百万円（前年同期比88,100百万円の増加、前年同期比56.0%増）となりました。

法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額の合計額は前年同期比79,524百万円、70.4%増の192,557百万円となりました。少数株主利益は3,026百万円となり、以上の結果四半期純利益は49,773百万円（前年同期比11,227百万円の増加、前年同期比29.1%増）となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

天然ガス販売量が堅調に推移したことにより、売上高は22,574百万円、営業利益は7,620百万円となりました。

②アジア・オセアニア

原油・天然ガス販売量は減少したものの、油価高及びガス価高に伴い、売上高は137,567百万円、営業利益は98,746百万円となりました。

③ユーラシア(欧州・NIS諸国)

油価高に伴い、売上高は39,205百万円、営業利益は24,763百万円となりました。

④中東・アフリカ

油価高及びADMA鉦区における原油販売量の増加に伴い、売上高は180,054百万円、営業利益は131,271百万円となりました。

⑤米州

売上高は1,935百万円、営業利益は10百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1,929,404百万円となり、前連結会計年度の1,807,900百万円と比較して121,503百万円の増加となりました。資産増加の主な内訳は、カシヤガン油田やマハカム沖鉦区、マセラ鉦区等への投資により生産物回収勘定が26,275百万円増加したことに加え、油価の上昇により売掛金が増加したほか、投資有価証券及び有価証券が増加したことによります。

一方、負債は640,408百万円で、前連結会計年度の569,088百万円と比較して71,320百万円の増加となりました。流動負債は380,107百万円で、前連結会計年度比54,821百万円の増加、固定負債は260,300百万円で、前連結会計年度比16,498百万円の増加となりました。

純資産は1,288,996百万円となり、前連結会計年度比50,183百万円の増加となりました。このうち、少数株主持分は89,115百万円で、前連結会計年度比7,672百万円の増加となりました。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首の222,269百万円に当第1四半期中に増加した資金29,123百万円を加えた251,393百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業活動、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローの状況及びそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、108,648百万円（前年同期比25,224百万円の増加）となりました。これは、主に法人税等を支払った後の四半期純利益及び生産物回収勘定の資本支出の回収額からの資金によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、84,979百万円（前年同期比21,448百万円の増加）となりました。これは、主に投資有価証券の取得による支出、生産物回収勘定の資本支出及び有形固定資産の取得による支出が増加したことによるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、434百万円（前年同期比15,855百万円の減少）となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出が減少したことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の連結業績予想につきましては、原油価格の上昇等により、第2四半期連結累計期間及び通期それぞれについて、平成20年5月14日公表時の内容から下記のとおり修正しております。

1. 第2四半期連結累計期間連結業績予想（平成20年4月1日～平成20年9月30日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	541,000	320,000	302,000	56,000
今回修正予想（B）	738,000	491,000	470,000	97,000
増減額（B－A）	197,000	171,000	168,000	41,000
増減率（％）	36.4	53.4	55.6	73.2

2. 通期連結業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	1,040,000	616,000	589,000	120,000
今回修正予想（B）	1,314,000	850,000	819,000	177,000
増減額（B－A）	274,000	234,000	230,000	57,000
増減率（％）	26.3	38.0	39.0	47.5

上記見通しは以下の前提により算出しております。

	前回発表予想	今回修正予想
原油価格 （ブレント）	上期平均 90米ドル/バーレル	第2四半期平均 115米ドル/バーレル （上期平均119.0米ドル/バーレル）
	下期平均 80米ドル/バーレル	下期平均 95米ドル/バーレル
為替	通期 100円/米ドル	第2四半期 105円/米ドル （上期 104.8円/米ドル） 下期 100円/米ドル

なお、当社販売の原油価格は油種毎に価格が異なり、ブレントに比べ価格差があります。価格差は油の品質等により異なり、また、市況等により価格差も一定ではありません。当社販売の原油価格は一部を除きブレントに比べ低い価格になっております。

4. その他

四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	(単位：百万円)	
	当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	215,874	204,596
受取手形及び売掛金	137,648	120,948
有価証券	135,091	115,730
たな卸資産	18,793	19,716
その他	111,628	104,176
貸倒引当金	△60	△58
流動資産合計	618,976	565,110
固定資産		
有形固定資産	259,656	254,481
無形固定資産		
のれん	119,954	121,644
その他	142,200	143,836
無形固定資産合計	262,154	265,480
投資その他の資産		
投資有価証券	402,430	360,726
生産物回収勘定	409,438	383,162
その他	66,559	61,258
貸倒引当金	△918	△911
生産物回収勘定引当金	△78,718	△71,445
探鉱投資引当金	△10,175	△9,963
投資その他の資産合計	788,616	722,827
固定資産合計	1,310,428	1,242,789
資産合計	1,929,404	1,807,900

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,656	22,582
短期借入金	20,034	19,274
未払法人税等	180,427	131,523
探鉱事業引当金	10,296	10,786
役員賞与引当金	48	208
その他	141,644	140,909
流動負債合計	380,107	325,285
固定負債		
長期借入金	187,454	174,813
退職給付引当金	8,782	8,645
役員退職慰労引当金	263	475
廃鉱費用引当金	14,079	12,728
開発事業損失引当金	1,964	1,964
特別修繕引当金	401	229
その他	47,354	44,945
固定負債合計	260,300	243,802
負債合計	640,408	569,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	418,494	418,493
利益剰余金	758,964	718,616
自己株式	△2,449	△2,215
株主資本合計	1,205,009	1,164,894
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,179	△7,468
繰延ヘッジ損益	△1	3
為替換算調整勘定	△6,306	△60
評価・換算差額等合計	△5,128	△7,524
少数株主持分	89,115	81,442
純資産合計	1,288,996	1,238,812
負債純資産合計	1,929,404	1,807,900

(2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

	(単位:百万円)
	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	381,338
売上原価	95,834
売上総利益	285,503
探鉱費	7,375
販売費及び一般管理費	17,427
営業利益	260,700
営業外収益	
受取利息	1,658
受取配当金	1,945
持分法による投資利益	933
その他	1,122
営業外収益合計	5,660
営業外費用	
支払利息	2,001
生産物回収勘定引当金繰入額	6,684
探鉱事業引当金繰入額	1,752
為替差損	7,596
その他	2,968
営業外費用合計	21,003
経常利益	245,357
税金等調整前四半期純利益	245,357
法人税、住民税及び事業税	196,884
法人税等調整額	△4,327
法人税等合計	192,557
少数株主利益	3,026
四半期純利益	49,773

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

当第1四半期連結累計期間	
(自 平成20年4月1日	
至 平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	245,357
減価償却費	9,821
のれん償却額	1,690
生産物回収勘定引当金の増減額(△は減少)	7,521
探鉱事業引当金の増減額(△は減少)	△283
退職給付引当金の増減額(△は減少)	136
廃鉱費用引当金の増減額(△は減少)	1,441
その他の引当金の増減額(△は減少)	20
受取利息及び受取配当金	△3,603
支払利息	2,001
為替差損益(△は益)	2,430
持分法による投資損益(△は益)	△933
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	13,251
生産物回収勘定(非資本支出)の増加額	△8,395
売上債権の増減額(△は増加)	△18,273
たな卸資産の増減額(△は増加)	835
仕入債務の増減額(△は減少)	5,123
その他	△6,260
小計	251,880
利息及び配当金の受取額	3,078
利息の支払額	△2,519
法人税等の支払額	△143,790
営業活動によるキャッシュ・フロー	108,648

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△2,639
定期預金の払戻による収入	368
有形固定資産の取得による支出	△16,728
有形固定資産の売却による収入	21
無形固定資産の取得による支出	△473
有価証券の売却による収入	19,171
投資有価証券の取得による支出	△54,771
投資有価証券の売却による収入	1,010
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△31,627
短期貸付金の増減額(△は増加)	△39
長期貸付けによる支出	△587
長期貸付金の回収による収入	411
その他	906
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84,979
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△79
長期借入れによる収入	6,635
長期借入金の返済による支出	△2,284
少数株主からの払込みによる収入	5,060
自己株式の取得による支出	△232
配当金の支払額	△9,427
少数株主への配当金の支払額	△80
その他	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△434
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,889
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	29,123
現金及び現金同等物の期首残高	222,269
現金及び現金同等物の四半期末残高	251,393

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

全セグメントの売上高及び営業利益の合計額に占める石油・天然ガス関連事業の割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	日本 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	ユーラシア (欧州・ NIS諸国) (百万円)	中東・ アフリカ (百万円)	米州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	22,574	137,567	39,205	180,054	1,935	381,338	—	381,338
(2)セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	22,574	137,567	39,205	180,054	1,935	381,338	—	381,338
営業利益	7,620	98,746	24,763	131,271	10	262,412	(1,711)	260,700

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度及び事業活動の相互関連性によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) アジア・オセアニア……………インドネシア、オーストラリア、東チモール、ベトナム
- (2) ユーラシア(欧州・NIS諸国)…アゼルバイジャン、カザフスタン、イギリス
- (3) 中東・アフリカ……………アラブ首長国連邦、コンゴ民主共和国、イラン、リビア、エジプト、
アルジェリア、アンゴラ
- (4) 米州……………ベネズエラ、エクアドル、アメリカ合衆国、カナダ、スリナム

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	アジア・オセアニア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	106,450	35,836	142,286
II 連結売上高（百万円）			381,338
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	27.9	9.4	37.3

（注）1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・オセアニア…韓国、台湾、インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、オーストラリア、ニュージーランド

(2) その他の地域………アメリカ合衆国、イタリア、オランダ

3 海外売上高は、本邦以外の国又は地域向け売上高であり、最終仕向地を基準としております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

該当事項はありません。

[参考資料]

(要約) 前四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
	金額
I 売上高	269,844
II 売上原価	91,134
売上総利益	178,709
III 探鉱費	2,958
IV 販売費及び一般管理費	15,287
営業利益	160,464
V 営業外収益	9,390
1 受取利息	2,688
2 持分法による投資利益	648
3 為替差益	—
4 その他	6,053
VI 営業外費用	12,597
1 支払利息	3,192
2 生産物回収勘定引当金繰入額	1,826
3 為替差損	2,692
4 その他	4,885
経常利益	157,257
税金等調整前四半期(当期)純利益	157,257
法人税、住民税及び事業税	116,448
法人税等調整額	△3,415
少数株主利益	5,678
四半期(当期)純利益	38,545

(要約) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期(当期)純利益	157,257
減価償却費	8,652
のれん償却額	1,541
生産物回収勘定引当金の増加額	2,384
受取利息及び受取配当金	△3,903
支払利息	3,192
為替差損(又は差益(△))	3,323
持分法による投資利益(△)	△648
売上債権の増加額(△)(又は減少額)	△18,809
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	18,593
生産物回収勘定(非資本支出)の増加額	△3,027
その他	13,793
小計	182,348
利息及び配当金の受取額	3,980
利息の支払額	△2,929
法人税等の支払額	△99,975
営業活動によるキャッシュ・フロー	83,424
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の売却による収入	9,156
有形固定資産の取得による支出	△11,902
有形固定資産の売却による収入	25
投資有価証券の取得による支出	△49,588
投資有価証券の売却による収入	104
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△28,559
その他	17,232
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63,530
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	12,405
長期借入金の返済による支出	△13,606
配当金の支払額	△16,501
株式移転交付金の支払額	—
その他	1,411
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,290
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	3,975
V 現金及び現金同等物の増加額	7,579
VI 現金及び現金同等物の期首残高	189,416
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	196,996

6. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第1四半期連結会計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別 セグメント	区分	(参考)前第1四半期連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
石油・天然ガス 関連事業	原油	23百万バレル (日量250千バレル)	21百万バレル (日量225千バレル)
	天然ガス	99十億CF (日量1,083百万CF)	95十億CF (日量1,049百万CF)
	小計	39百万BOE (日量431千BOE)	36百万BOE (日量400千BOE)
	石油製品	50千kl (314千バレル)	49千kl (309千バレル)
	ヨード	126t	126t
	発電	20百万kWh	26百万kWh

- (注) 1 海外で生産されたLPGは原油に含みます。ただし、国内の製油所にて生産されたLPGは石油製品に含みます。
 2 原油の生産量の一部は、石油製品の原料として使用しております。
 3 原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。
 4 上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。また、上記の生産量は連結子会社及び持分法適用関連会社の決算日にかかわらず、4月1日から6月30日の実績となっております。
 5 当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、原油31百万バレル(日量342千バレル)、天然ガス174十億CF(日量1,907百万CF)、合計60百万BOE(日量659千BOE)となります。
 6 BOE(Barrels of Oil Equivalent)原油換算量
 7 石油製品は換算後の数値を括弧内に記載しております。換算係数は1kl当たり6.29バレルです。
 8 ヨードは、他社への委託精製によるものであります。
 9 数量は単位未満を四捨五入しております。

②受注実績

当社グループの販売実績のうち、受注高が占める割合は僅少であるため受注実績の記載は省略しております。なお、石油・天然ガス関連事業は、受注生産を行っておりません。

③販売実績

- a) 当社グループは海外で生産された原油のうち当社取得権利量を、国内の精製会社をはじめ、国内外の需要家へ販売しております。インドネシアで生産された天然ガスはプルタミナを通じ、主にLNGとして日本の電力会社、都市ガス会社や、韓国、台湾等の需要家に販売しております。国内で生産された天然ガスはパイプラインを経由して沿線の需要家に販売しております。
- b) 当第1四半期連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別 セグメント	区分	(参考)前第1四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)		当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
		石油・天然ガス 関連事業	原油	21,924千バレル	177,321
天然ガス	98,656百万CF		86,767	97,854百万CF	117,652
	LPG:380千バレル			LPG:512千バレル	
その他			5,301		6,612
小計		269,390		380,950	
その他の事業			453		387
合計			269,844		381,338

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2 決算日が12月31日の連結子会社につきまして、連結決算日で決算を行っている会社を除き、1月から3月の業績を第1四半期として連結しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。
 3 販売量は、単位未満を四捨五入しております。
 4 主要相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は以下のとおりであります。なお、プルタミナへの販売の大部分は天然ガスであり、その過半をLNGとして日本の需要家へ販売しております。

相手先	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)
プルタミナ	98,955	25.9
出光興産㈱	39,900	10.5

[参考資料]

1. (要約) 国際石油開発(株)連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	増減
	金額	金額	金額
I 売上高	241,562	351,607	110,044
II 売上原価	81,942	86,109	4,167
売上総利益	159,620	265,497	105,876
III 探鉱費	1,575	5,810	4,235
IV 販売費及び一般管理費	7,924	8,785	860
営業利益	150,120	250,900	100,780
V 営業外収益	4,170	3,923	△247
1 受取利息	2,532	1,456	△1,075
2 持分法による投資利益	308	778	470
3 その他	1,330	1,688	357
VI 営業外費用	11,693	17,673	5,979
1 支払利息	2,957	1,820	△1,136
2 生産物回収勘定引当金繰入額	1,164	6,437	5,272
3 為替差損	3,101	7,828	4,727
4 その他	4,469	1,587	△2,882
経常利益	142,598	237,151	94,553
税金等調整前四半期純利益	142,598	237,151	94,553
法人税、住民税及び事業税	109,876	192,018	82,142
法人税等調整額	△3,725	△4,145	△419
少数株主利益	4,710	2,968	△1,741
四半期純利益	31,737	46,308	14,571

2. (要約) 帝国石油株式会社連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	増減
	金額	金額	金額
I 売上高	40,743	44,288	3,544
II 売上原価	21,662	24,272	2,610
売上総利益	19,081	20,015	933
III 探鉱費	1,383	1,565	182
IV 販売費及び一般管理費	5,836	6,945	1,109
営業利益	11,861	11,504	△357
V 営業外収益	5,913	2,038	△3,874
1 受取利息	133	191	57
2 持分法による投資利益	340	155	△185
3 為替差益	408	232	△175
4 その他	5,030	1,459	△3,571
VI 営業外費用	1,296	3,464	2,167
1 支払利息	241	188	△52
2 生産物回収勘定引当金繰入額	661	247	△413
3 その他	392	3,027	2,634
経常利益	16,479	10,078	△6,400
VII 特別利益	2	12	10
VIII 特別損失	15	—	△15
税金等調整前四半期純利益	16,466	10,091	△6,374
法人税、住民税及び事業税	6,558	4,838	△1,719
法人税等調整額	311	△142	△453
少数株主利益	968	58	△910
四半期純利益	8,628	5,336	△3,291